

ぷちCG集:

マナハンターエディスの

種付け採取クエスト!





エデイスはいつもの様に、魔法薬店の店主から依頼を受けていた。
「東の森林地帯の奥にある、マナプラントから採れるマナ液を採取してきて欲しいのよ。」
「任せて。往復で四日ってとね。」
「必要な道具は用意したのよ。
よろしく頼むのよ。」



二日後、エディスは森の奥で
地面に埋まったマナプラントを
1株見つけた。現在は不活性
状態だ。

「ゴイツは人間のメスフェロモン
に反応して活性化するわ。」

この二日間店主に貰った薬品を
飲み続けて私の性フェロモンを
増加してあるから……。」

マナプラントのマナ液採取は
初めてではない。エディスは
慣れた手つきで自身の陰部を
広げ、マッサージし始めた。

んんん

ひくひく

んんんんん



「マナプラントは……んっ♡
メスフェロモンたっぷりのおしっこをかければ活性化
するのよね……。 あっ……
でる……っ♡」
薬品のおかげでいつもより
強く快感を感じながらも、
エゲイスはじよばじよばと
マナプラントに尿を放った。

んっくっレ
しよああああ



我慢して溜め込んでいた尿を放出しきった時、地面からうねうねとした触手が一本生えてきた。「き、きたわね……。」「の触手が出るってことは、もっとお汁を吸いたいって事なのよね……。」

ニョキ〜



「あっは♥ お尻の穴に触手
ハメハメされて、奥からお汁
押し出されちゃってる♥」
マナプラントの、この活性
過程にも慣れていているエディス
の体は、触手マッサージで
簡単に膣液や母乳までも
噴き出す様になっていた。

「コイツになった以上、急がないと。マナ液はマナプラントの雄しべから採取できるわ。でもコイツらも私の子宮に種付けしようとしてくるのよね……。」

マナプラントが活性化したことで開いた花を覗き込み、中の雄しべをつかみ取った時、背後から他の雄しべたちがエディスに襲いかかってきた。



ズブズブズブ

ヌブウレ

グボボレ

ズボレ

「あっ しま……っ♡♡♡ ぢい

あああああ♡♡♡♡♡」

無防備になっていたエデ

イスの股間に、マナプラント

の雄しべが殺到する。

「あっ♡♡♡ あひっ♡♡♡ 子宮と

うんちの穴♡♡♡ 雄しべぬほぬほ

花粉すり付けられてりゅう♡♡♡」

あひっ♡♡♡



「あっ♡ あっ♡ 雄しべが
膨らんで♡ マナ汁おまん」
に出されちゃうっ♡」

マナプラントが擦り付けた
花粉を定着させるために放出
する粘液がマナ液と呼ばれ、
魔法薬の原料になるのだ。

「はぶっ♡ おぼおっ♡ マ

ナ汁おまん」穴に溜まりゅっ♡♡♡



ポッポッ

「んああ……♡ あえ……♡

マナ汁タンクになっちゃった

あ……♡♡ フフ……♡♡ 全部

このまま持って帰れば良い値

になりそうね……♡

むちゃ♡♡むちゃ♡♡ おほっ♡

マナ汁……おいしい……♡♡♡

実際には花粉で満たされたマナ液を

子宮内に留めたままにしておく訳にはいかなかった。

雌しべが胚珠を受精させようと迫っていたからだ。

むちゃ♡♡

むちゃ♡♡

フッ

フッ

「は、早く子宮からマナ汁どぴゅどぴゅ
排泄しなきゃっ 雌しべに見つかったら
大変だわっ」
エディスは慌てて自分の子宮につかみ
かかり、中身を絞り出し始めた。



びゅん

グニ

グニ

びゅん

「あひーっ♡ あひーっ♡
子宮シコシコして、花粉ザーメン
どぴゅどぴゅ気持ちいいのおお♡」
ガクガクと体を絶頂させながら
花粉汁をまき散らし、メスフェロモン
を多量に放出していたら簡単に場所
を気付かれてしまうが、今のエディス
にそれを気に掛ける余裕は無い。



案の定、フェロモンを
嗅ぎ分けて雌しべが
触手を伸ばしてきた。

「あ♡ まだダメえ♡ まだ

子宮袋の中のザーメン吐き出し

きれてないからあ♡ 今子宮内に

卵細胞仕込まれたら、私アンタの種床

になっちゃうじゃないっ♡♡」

あ♡

ぽろり

キゅんっ

とろり

その時のエディスの動きは、自分から
子宮口を捧げているように見えた。

「あああああああ♡♡♡ 子宮の中に
雌しべ入っちゃったああ♡♡♡ 種付け
期待しちゃって子宮イキっぱなしだよ
おおお♡♡♡」
もはやエディスは雌しべが排卵しやすい
ように子宮をしっかりと相手に向けて
支え、種付けを懇願するのみだった。



「ああ——っ♡ あ——っ♡
私の子宮の中で、アンタの精子と
卵子が乱交してるのっ♡♡
子宮レンタル受精アクメっ♡♡♡
ぎもじイイ〜っ♡♡♡♡♡」

こうしてエディスの全四日行程のはずの依頼達成は
マナプラントから解放される1月後にまで延長されたのだった。



































